

第11回青の國若山牧水短歌大会 入賞作品

<青の國短歌大賞>

恋人と呼びたき男が片手ほど書架の名作全集に棲む

すざき 鈴木 みるこ みち子 宮崎県綾町

<一般の部 自由題>

○最優秀賞

ぼくはいくつわすれたら祖母のくれし雪のひかりのような言葉を

さかい 酒井 ひろむ 拓夢 静岡県浜松市

○優秀賞

汝につけし名前の一文字を夏に生る児につけたしと父になる子は
今朝も子は就活へ行くサファリ帽を書架の地球儀にかぶせたるまま

はたけやま 畠山 みな子 宮城県仙台市
なかむら 中村 ひでとし 英俊 北海道伊達市

○優良賞

いっばいに実を实らせる春の庭いろとりどりの0円ビュッフェ
優しき名の土地に優しき人住むと亡母は言ひたり「たとへば美々津」
やすらぎの里を飛び出し森に入り林檎をかじり姫となる祖母

まつざわ 松澤 たかひろ 空弘 大阪府大阪市
おおが 大賀 やすお 康男 愛媛県新居浜市
さとう 佐藤 なおひろ 直大 東京都中央区

○佳作

我が里の隣り町にし牧水が来しを知る師よ疾うに在さず
太陽に照らされ光る物体はキャラキャラ笑う生きる水たち
この春もマスク姿の僕達の希望をのせてひこうき雲よ
コロナ禍でお墓まいりもオンラインこれに意義はあるのでしょうか
愛嬌のある野良ネコが忍びよる家では飼えないお帰りください
わが背より三步下がらず颯爽とならびて歩き四十年過ぐ
「お互いにやう働いたのう」と夫言ひきその後継ぎて二十年となる
補欠ならお茶を出すのも役目だと笑顔で部活を続けた我が子
認知症が妻を家事から解き放すバトンひき継ぐわれは米寿に

かめやま 亀山 あきこ 昭子 青森県田舎館村
きのした 木下 のぶすけ 敦涼 大阪府大阪市
もり 森 しゅうと 脩人 大阪府大阪市
しばた 芝田 たける 武鷺 大阪府大阪市
にしわき 西脇 れい 黎 大阪府大阪市
うらかみ 浦上 のりこ 紀子 富山県射水市
ごとう 後藤 のぶこ 信子 大分県九重町
つづみ 堤 よしひろ 善宏 愛媛県松山市
かさハラ 笠原 としお 俊夫 福岡県北九州市

牧水焼なれどさすがに朝からは酒はやらずに先づ茶を注ぐ
 プレゼンの準備を君とする午後のプロジェクターの君の胸元
 雲間から差した光の先にあるスーパーに行くセロリ求めて
 夜の雉子ホームのひとりを嘆くのか老の酌む酒酔へず聴くなり
 画面越し娘は自己紹介をする東京風味の宮崎弁で
 若き母手押しポンプに汲む水の冷たき夏は吾が胸に棲む
 朝の虹山から山へ弧を描き走って渡れ狐の嫁入り
 車前草おおばこのあまた踏みつつ野をゆけば友よぶ声す夏の夕暮れ
 沈みゆくひかりによりて育ちたるプランクトン食むさびしき魚
 まだ袖も通さないまましまわれた浴衣は恋を夢みて眠る
 夏の日の夢を語りて友と飲む日向生まれのあくがれブルー

ひしぬま 菱沼	ぐじん 愚人	宮城県仙台市
いとう 伊藤	まさのり 正規	福島県白河市
しばた 柴田	まい 麻衣	宮崎県宮崎市
もりもと 森元	てるひこ 輝彦	山口県周南市
かどた 門田	しょうこ 祥子	宮崎県新富町
ごとう 後藤	すすむ 進	岐阜県岐阜市
たけした 竹下	きょうこ 恭子	宮崎県綾町
とみい 富見井	たかし 高志	東京都世田谷区
たわらやま 俵山	ゆり 友里	滋賀県湖南市
はっとり 服部	あすひ 明日檜	東京都大田区
はら 原	ナオ	東京都大田区

<一般の部 題詠「海」>

○最優秀賞

牧水と海のある街、あなたにも花丸つけて婚を決めたり

ひだか 日高	なおこ 尚子	宮崎県日向市
-----------	-----------	--------

○優秀賞

どうしたらよかったですか海に問へば答へをくれぬ優しさを知る
 すこしずつ記憶を海に還してるそれが認知症だと思う

はっとり 服部	あや あや	三重県伊賀市
うえの 上野	りな りな	神奈川県横浜市

○優良賞

海遠き地に住む我が家の海水浴儀式の如く尊きひと日
 生きるとは汚すことだと波照間の底まで青き海が教へる
 伝えたい言葉も波にさらわれて二人静かに海を見ていた

ろうやま 蠟山	けいこ 恵子	群馬県沼田市
やまがた 山縣	まりこ 満里子	山口県山陽小野田市
しょうの 庄野	すめし 酢飯	大阪府豊中市

○佳作

虹の根が関の海から立ち上がる我はそこに魚釣りに行く
 砂浜に映える青さのかきごおり今年海に入っていないな
 どんぶりに海の恵みをてんこ盛り赤身白身はいのちのあかし

みかわ 見河	たけし 猛	大分県白杵市
なかひら 中平	りお 莉音	大阪府大阪市
すずき 鈴木	ひさお 久夫	岐阜県笠松町

美ら海のパステルブルーがひろがりぬ命塩ひとつまみする瞬間
 午後三時海の男は昼寝より覚めて天蚕糸を巻き始めたり
 薫風に気は青年の志バイク走らせ海を見に行く
 わが内にひろがる海は日向灘少女期の夢細き足首
 今日のこと海に向かって目で話す海は秘密の言葉で包む
 海風を含み膨らむ郵便を束ねて落とす魚臭き闇
 大海に向い彼女の名を叫ぶ彼に負けじと吾も叫べり
 ちりめんにか、タコの稚魚混じり入り一人の夕餉に広がる海原
 夕映えの海に兄貴が出漁すイカ釣り船のジャズ風に乗る
 何気無くつい差し込みしコンセントつながる海辺に原発のあり
 震災後だれも住まわぬ寒村に帰って来いと慟哭の海
 つま先に触れた波からまっさらな私に海が染み込んでゆく
 この夏は海を見たいと言ふ母の麦稈帽にアサギマダラが
 「太陽を飲みこんでく」と四歳の姪が指さす初めての海
 足痛は海に潜れば忘れると妻はうそぶきて海女漁に立ちぬ
 そにどりの青深みいる美ら海を遺骨の混じる土が埋めゆく
 潮風がシャッターチャンスくれたから君を切り取るはつなつの海

おおくま かよこ
 大熊 佳世子
 えんどう れな
 遠藤 玲奈
 さとう みよし
 佐藤 三義
 やまさき みや
 山崎 美夜
 むらかみ ひであき
 村上 英明
 おない こうたろう
 尾内 甲太郎
 ひがしむら よしいち
 東村 吉市
 きのうち みゆき
 木内 美由紀
 たねだ きよし
 種田 潔
 さくらだ かずお
 桜田 一夫
 かとう ゆうぞう
 加藤 雄三
 しげた まい
 柴田 麻衣
 そめかわ ゆり
 染川 ゆり
 かねこ あゆみ
 金子 歩美
 ひろおか みつゆき
 廣岡 光行
 むらまつ たてひこ
 村松 建彦
 とみい たかし
 富見井 高志

茨城県鹿嶋市
 東京都文京区
 宮崎県宮崎市
 兵庫県神戸市
 三重県鈴鹿市
 静岡県浜松市
 宮崎県日向市
 兵庫県川西市
 広島県広島市
 兵庫県西宮市
 神奈川県海老名市
 宮崎県宮崎市
 福岡県大野城市
 群馬県東吾妻町
 三重県志摩市
 静岡県掛川市
 東京都世田谷区

<小学生の部>

○最優秀賞

好きな人いつもやさしくわらってるだから大好き席が後ろだ

すがや りいさ
 管谷 梨衣紗

日向市立日知屋東小学校 4年

○優秀賞

いもうとはおしゃべり上手二さいでねあいさつできるしりとりにできる
 夏の朝となりで何かがあばれてるそうじき持ったお母さんだった

いわもと ゆうせい
 岩本 悠誠
 うみの ゆう
 海野 優

日向市立東郷学園 3年
 日向市立寺迫小学校 6年

○優良賞

友だちとけんかをやって縁きった。心の中ではあやまりたい。

ほんだ けいのすけ
 本田 京之輔

日向市立日知屋東小学校 4年

お母さんせんたく物をたたんでわたしも手つだうしりとりしながら
なぜだろう休みの日だけ早おきなわたしの中の目ざまし時計

○佳作

しんこきゅうぜったいいれるぞこのサーブいくぞのきもちボールにこめて
こいのぼり川に行きたいと空泳ぐ空を飛びたいとこいも泳ぐ
ミニトマトそだてています今四つまだ緑色はやく食べたい
あさがおのツルがだんだんのびていき空の雲をつかみそうだよ
つゆの日のひびいてきえる雨の音がわたしの耳にきれいにのこる
夏の海海の向こうに入道雲いくつになっても乗るのを夢見る
あげはちょうそうっとちかづきつかまえたとってもきれいやっぱりにがそう
お母さんいつもやさしい世界一けどたまにおこるけどそれがいい
いまわたし笑顔でおどるソーラン節体育館にこだまする音
夏休み計画立ててさあやろう三日後にはもうやるきがでない
朝早くおきておさんぽばあちゃんとそよ風ふいて気持ちいい夏
川の中魚すいすいおよいでるぼくもいっしょにすいすいもぐる
こうえんでせみのぬけがらみつけたよなつのそらへとたびにでたのか
地球を昔にもどそうこのままだと生き物達がいらない世界に
あめあがりうなぎぼつぽをみにいくよおおきなうなぎはいていたよ
暑い中動物園に行ったんだ動物たちもぐったりしていた
夏休みおじいちゃん家で牛の世話えさをあげたりお水をあげたり
てとあしにせんたくばさみつけましたしんぞうけんしんおもしろかったな
あそびたい大声だしてさわぎたいマスクはずした笑顔が見たい
ひな祭り今年もぶ事に終わったねひな人形がささやく四日

くろき 黒木
かい 甲斐
りお 理央
このみ 心乃美

日向市立財光寺南小学校 3年
日向市立富高小学校 3年

さとう 佐藤
いいほし 飯干
たなか 田中
くらもと 倉本
こだま 児玉
よしだ 吉田
ひやくまる 百丸
えびはら 蛸原
すずき 鈴木
うけせ 釜瀬
たにぐち 谷口
とうま 藤間
かわの 川野
くろぎ 黒木
きくち 菊池
こいしかわ 小石川
ほりた 堀田
うみの 海野
もりた 森田
やなぎさわ 柳澤
あい か 愛華
くらんど 蔵人
こうめい 昊明
あいら 愛桜
あゆり 愛結
あおい 葵
しづき 心月
ゆうすけ 優介
なな 那奈
りいこ 莉依子
はると 遥斗
つばさ 翼
りょうせい 稜惺
みゆう 未夢
すず すず
れん 漣
ななみ 虹海
けんしん 謙心
きゅうじ 久土
さくら 咲空

日之影町立日之影小学校 5年
日之影町立日之影小学校 6年
日向市立日知屋小学校 3年
日向市立日知屋小学校 6年
日向市立財光寺小学校 4年
日向市立財光寺小学校 6年
宮崎市立内海小学校 1年
日向市立日知屋東小学校 5年
日向市立日知屋東小学校 6年
日向市立日知屋東小学校 6年
日向市立美々津小学校 2年
日向市立美々津小学校 2年
日向市立美々津小学校 1年
延岡市立北川小学校 6年
日向市立東郷学園 1年
日向市立東郷学園 4年
日向市立財光寺南小学校 4年
日向市立坪谷小学校 1年
美郷町立西郷義務教育学校 5年
美郷町立西郷義務教育学校 4年

<中学生の部>

○最優秀賞

負けたのにすがすがしいななぜだろう？初めて知った全力の意味

かい まなせ
甲斐 心彩

延岡市立南浦中学校 3年

○優秀賞

試合前結び直したポニーテールいつもよりきつく少し高めに

もり さら
森 茶蘭
さとう ひかり
佐藤 光

県立宮崎西高等学校附属中学校 3年

日々違う表情見せつつマイペース今日も流れる大淀川

鵬翔中学校 1年

○優良賞

女子達に「里岡君どこかな」聞かれ里岡君って僕ですけれど

さとおか かいちろう
里岡 佳一郎
みやもと なつき
宮本 夏希
やの れいり
矢野 侖哩

県立宮崎西高等学校附属中学校 2年

日向夏びっくりするよなさわやかさきょうはそのままあしたはサラダ

鵬翔中学校 2年

宮崎の海の広さを見ていると自分の心狭いと感じる

鵬翔中学校 3年

○佳作

父母に今でも言いたい謝りたいでも謝れない去年の言葉

ひら た ゆうと
平田 悠斗

県立宮崎西高等学校附属中学校 1年

梅雨晴れに父と一緒に魚釣りわかめが釣れて刺身買うかな

いのうえ せいら
井上 星来

県立宮崎西高等学校附属中学校 1年

レストランスマホで料理写す人周りの人も料理も冷めた

しらはま じゅん
白濱 純

県立宮崎西高等学校附属中学校 2年

負けちゃったつぶやく兄の大きな背今日はなぜだか小さく見えて

いわむら みかこ
岩村 充伽子

県立宮崎西高等学校附属中学校 2年

朝早く弁当作る僕の祖母心の中で言うありがとう

あまの だん
天野 暖

県立宮崎西高等学校附属中学校 2年

部活中走るの忘れ聞き入った君が奏でるサックスの音

やまもと ひなた
山元 日陽

県立宮崎西高等学校附属中学校 3年

帰り道信号待ちで空を見る夏限定の明るい夜空

ながはま しほ
長濱 志保

県立宮崎西高等学校附属中学校 3年

塾帰りそっとつぶやく「ありがとう」夜の送迎母の背中へ

こいずみ まなか
小泉 愛佳

延岡市立北川中学校 3年

一年で変化していく山の肌僕の心は緑の若木

あんどう しょうご
安藤 章吾

延岡市立北川中学校 2年

ダブルスの二人の心合わさった瞬間一点はじける笑顔

きづ ひなた
木津 陽

延岡市立南浦中学校 2年

夏休み祖父母の家で野菜採りキュウリのとげがチクチクささる

こた ひろと
木田 尋斗

都城市立志和池中学校 2年

マスクごしみんなで笑う休み時間マスクがなくなる時を思いながら

ごとう みう
後藤 美羽

鵬翔中学校 2年

雨の日に空から見ると傘や靴色とりどりのパレットみたい

かわじ しをん
川路 しをん

鵬翔中学校 2年

百一歳 会えなくなって 一年過ぎた、そばで笑顔を 見る日はいつかな、

ありやま こうすけ
有山 昂佑

鵬翔中学校 1年

窓越しの輝く夜空流れ星君の笑顔を願う九時半

なりあい あき
成相 瑛希

鵬翔中学校 1年

金色の たてがみいっぱい 光らせて 太陽みている ひまわりたちが
 今までとずいぶん変わった日々だけど優しい心変わらぬように
 気持ちよい風に吹かれてぐっすりと授業もすべて忘れてしまおう。
 暑い夜楽しみなのは妹とはんぶんこにしたアイスクリーム
 嫌なこと 忘れたいこと あった時 きれいな海で 心をいやす

くまべ 隈部	たくと 拓斗	鵬翔中学校	3年
あくた 芥田	れい 玲	鵬翔中学校	3年
さかもと 坂本	りょう 理鷹	鵬翔中学校	3年
あおやま 青山	まなか 茉加	鵬翔中学校	3年
はまだ 濱田	なぐみ 風海	鵬翔中学校	3年

<高校生の部>

○最優秀賞

稲刈りと刈り干し切りが終わる頃高千穂郷に神遊びの笛

さとう 佐藤	まさと 摩裳斗	宮崎県立高千穂高等学校	3年
-----------	------------	-------------	----

○優秀賞

忘れればいいんだよって言わんばかり突然雨がザーと降った
 手を繋ぎ祖母と一緒に見る桜大きな存在二つの命

こくぼ 小久保	あいか 愛佳	宮崎県立宮崎西高等学校	3年
にしむら 西村	ななこ 茄奈子	小林西高等学校	3年

○優良賞

虫たちのパーティーはじまる夏の夜ちょっと知りたいトーク内容
 2年前マスクつけずに笑ってたあの日とまったく同じ星空
 そよ風がこちよく吹く晴れの日の午後の授業はすいみんとうろう

にった 新田	さわ 咲羽	宮崎県立宮崎商業高等学校	2年
まつお 松尾	けいか 京佳	宮崎県立宮崎西高等学校	1年
いけだ 池田	てつろう 哲郎	宮崎県立宮崎西高等学校	1年

○佳作

アリ達がせっせと餌を運んでく部活中の私みたいだ
 亡くなった曾祖母の味忘れない炊きこみご飯さばのみそ煮も
 困ったら連絡するのは同じ人離れて気づく姉の偉大さ
 楽しげに話すあなたと隣の子私の心を刺す微炭酸
 泣いた日にほかほかゴロリ手作りのできたてからあげ母の優しさ
 いざ勝負家族で始まるUNO大会今日の賞品たけのこの里
 濡れた髪ふいてながめる窓の外静かにカエル鳴く雨上がり
 高校の3年分の思い出を全色使って表してやる
 勉強は身長みたい少しずつであとになり気づく「伸びたなあ。」と

いのうえ 井上	きょうご 恭吾	宮崎県立宮崎商業高等学校	1年
かわごえ 川越	みゆ 未結	宮崎県立宮崎商業高等学校	1年
よしたか 吉高	ちさこ 千咲子	宮崎県立宮崎商業高等学校	2年
もり 森	みづき 瑞月	宮崎県立宮崎商業高等学校	2年
たまき 田牧	つかさ 司	宮崎県立宮崎商業高等学校	3年
たなか 田中	さゆり 紗友里	宮崎県立宮崎商業高等学校	3年
ろくたん 六反田	かなめ 要	宮崎県立宮崎西高等学校	1年
もりやま 森山	ゆきと 幸翔	宮崎県立宮崎西高等学校	1年
つるえ 鶴衛	かずま 一真	宮崎県立宮崎西高等学校	1年

向かい合い音がなくなるこの一瞬札へと走る私の右手
「よく来たね」登校ほめる先生はわたしのやる気二倍にさせる
白血病を克服した母が教えてくれた生きていることのありがたさ
ヒグラシに夏の終わりを伝えられ見上げてみると高くなる空
暑い日は海へ行きたいふるさとのエメラルドグリーン^{うぼら}鵜原海岸
遠目でもここまで伝わるかっこよさ君は私の頑張る理由
消しカスとくるくる落ちた羽虫とを手のひらに乗せゴミ箱へ行く
悠々と空を飛びゆく鳥たちよそんな余裕が私も欲しい
太陽の光をもらってビクンビクン色あざやかで旬のピーマン
君の言う「行けたら行く」は信じないそれでも私待っているけど
間違えて降りてしまった駅だから改札口には君が居るはず

こ だ ま な お と
兒 玉 直 人
お お く ら み き
大 倉 美 輝
い し か わ は る き
石 川 陽 葵
こ う ろ ぎ は る か
興 梶 陽 香
た か な し り ゆ う き
高 梨 龍 希
な か やぶ あ す み
中 薮 茜 純
え ぐ ち げ ん
江 口 弦
か ね こ よ う
金 子 葉
か ど が わ じ ん せ い
門 川 仁 誠
な か む ら ゆ き な
中 村 友 紀 奈
ま え だ あ す み
前 田 晏 澄

宮崎県立宮崎西高等学校 1 年
宮崎県立宮崎西高等学校 1 年
宮崎県立宮崎西高等学校 1 年
宮崎県立高千穂高等学校 1 年
宮崎県立高千穂高等学校 2 年
宮崎県立高千穂高等学校 3 年
宮崎県立宮崎西高等学校 3 年
宮崎県立宮崎西高等学校 3 年
都城東高等学校 3 年
宮崎県立宮崎北高等学校 2 年
宮崎日本大学高等学校 1 年